

ひきこもり当事者が活用できる就労支援の取組、 メタバースによる居場所運営(神戸市委託事業者)

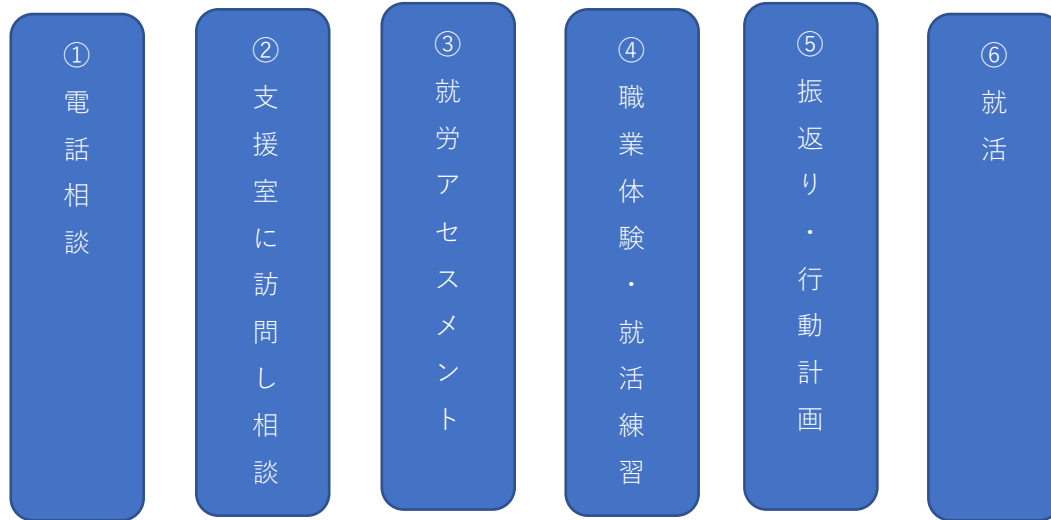
【事例紹介:社会福祉法人すいせい】

R : ST (re:social training)

目的： ひきこもり状態で就労に関心ある方に本人の「強み」を見つけ、適職に繋げる。

方法： ひきこもり相談窓口から紹介を受け独自のアセスメントで強みを整理し、仮説を立て就労移行の訓練所などでPC、対物、対人のトレーニングを2週間行う。後にハローワークに同行し、就職や職業訓練に繋げる。

詳細： 座学を4回 ワーク有。チェックシート、軽作業を実施。
 1週目は健康維持、強みの整理を目的とした座学
 2週目は実際の就活を意識し、履歴書、面談、求人票確認



クライシスプラン

月 AM ・ルール説明	火 AM training	水 AM training	木 AM training	金 AM training	土 AM training	日
PM training	PM ・ストレスマネジメントについて ・特性理解の重要性について training	PM training	PM training	PM ・簡易振り返り(仮説の検証、履歴書) ・求人票の検索 training	PM training	PM training
月 AM training	火 AM training	水 AM training	木 AM training	金 AM training	土 AM training	日
PM training	PM ・面接練習 ・履歴書チェック training	PM training	PM training	PM 振り返り ・2週間の様子確認 ・求人票3つ1最終チェック training	PM training	PM training



Always On Your Side
SUISEI
 社会福祉法人すいせい



※その方の目標、状態に合わせます

居場所の特徴

- 開催日時:毎月第4 水曜日 10:00-11:30
- 定員:特になし
- 費用:無料
- 申し込み: 事前予約

- ・メタバース空間を使った、ひきこもり支援。
- ・1年前より活動。徐々に参加者が増え10名程度。
- ・20代30代で社会経験が少ない方が多い。
- ・スタッフ2名で開催。
- ・月に一回のイベント。

おすすめポイント!

- ・家から参加できる。
- ・顔を出さずにできる。
- ・帰りたい時帰れる。
- ・新しいテクノロジーに触れられる。
- ・普段聞けない話を聞ける。
(当事者、家族、福祉、企業など)
- ・経営者の話が聞ける。

過ごし方

- ・Webで参加、リアル会場参加。
- ・出入り自由。
- ・質疑で参加。

運営する上で心がけていること

- ・安心感
- ・知的的好奇心
- ・共感
- ・次回も参加したくなる。
- ・興味の持てるコンテンツづくり。

お問い合わせ

- 運営団体:社会福祉法人すいせい
(担当 岸田・田邊)
- 電話:078-704-3340
- FAX:078-704-4040
- メール:sfsuisei@zeus.eonet.ne.jp
- URL:www.sfsuisei.org

